



2020年度 MID-G関西支部会

第1回 米国歯内療法専門医が実践するバイオロジーに基づいた根管治療

**11月21日(土)****19:00~21:00**

第1部 19:00~20:20

第2部 20:30~21:00

根尖性歯周炎の原因が細菌感染であることは周知の通りですが、そのことを念頭に置いて実際の根管治療が行われているどうかは、日本の根管治療の成功率から考えれば甚だ疑問です。そこで本講演では、歯内療法の原理原則である細菌感染のコントロール(インフェクションコントロール)について説明させていただき、実際に米国歯内療法専門医がどのように治療を行なっているか解説させていただきます。また、最新のエンドのトピックスである『3D endodontics』についても皆様とご覧いただけます。一方で、歯内療法の生産性を高めるためにはスタッフへの教育や準備物の整理などが重要となってきます。後半はMID-Gの呉本より、カリキュラムやマニュアル、動画マニュアルなどを用いて歯内療法の効率化をどのように行っているか紹介させていただきます。

講師

YOKOTA DENTAL OFFICE 横田 要 先生

【経歴】

- ・大阪歯科大学 卒
- ・ペンシルバニア大学歯学部歯内療法学科 大学院卒
- ・YOKOTA DENTAL OFFICE 開業
- ・ペンシルバニア大学歯学部歯内療法学科 非常勤講師



医療法人時和会 呉本 勝隆 先生

【経歴】

- ・日本大学歯学部 卒
- ・大阪大学大学院歯学研究所(歯科保存学教室) 卒
- ・クレモト歯科なんば診療所 開業
- ・日本歯科保存学会 専門医



第2回 BPSを応用した全部床義歯臨床

**1月23日(土)****19:00~21:00**

第1部 19:00~20:20

第2部 20:30~21:00

近年、全部床義歯に関する臨床実習のケース数の不足や授業数の減少などにより、全部床義歯に関する習熟が不足したままで、卒業してしまう歯科医師が増加しているのではないかと危惧されている。そのような中、近年様々な有床義歯の製作のための様々な手法やシステムが多く紹介されるようになってきているが、Biofunctional Prosthetic System (BPS) も、そのひとつである。同システムには、様々なメリットが存在しており、多くの開業医や大学でも取り入れられている。そこで本講演では、保険内・保険外問わず、日常臨床における全部床義歯臨床のステップアップに大きく役立つと考えられる、BPSの手法や考え方において、特に重要な項目を分かりやすく紹介したいと考えています。

講師

大阪梅田歯科医院 松田 謙一 先生

【経歴】

- ・大阪大学歯学部 卒
- ・大阪大学大学院 歯学研究所 修了
- ・ハイレイフ大阪梅田歯科医院 院長
- ・BPSインストラクター



ひだまり歯科クリニック 飛田 達宏 先生

【経歴】

- ・大阪大学 卒
- ・大阪大学大学院 卒
- ・ひだまり歯科クリニック 開業
- ・医療法人化



参加費用

MID-G会員または勤務医
¥3,000 (税抜)MID-G非会員
¥5,000 (税抜)学生
無料

オンライン(ZOOM)



※ZOOM(オンライン)参加のみとなっております。

※当日のZOOMのURL(ID/PASS)については、ご入金いただいた方のみご案内させていただきます。

参加申込書 FAX 03-6831-6240

ふりがな 氏名 _____ 医院名 _____ 参加をご希望の回 第1回 第2回

〒 _____

住所 _____ 電話 (_____) _____ E-mail: _____ @ _____

お問い合わせ先

MID-G事務局 〒140-0001 東京都品川区北品川1-1-15北品川21ビル3F ☎03-6710-4183 ✉mid@midg.jp (WEB) www.midg.jp/ 右記電話番号は各会場の当日の連絡先となりますので、緊急のご用の際などはMID-G事務局ではなくこちらにおかけください▷

【キャンセルポリシー】 お申し込み後のキャンセルについては、開催日の90日前までにご連絡ください。以降は、60日前までは受講料の50%、30日前までは受講料の70%、15日前までは受講料の90%、14日以内または開催日までご連絡のない場合は受講料の100%の違約金を申し受けさせていただきます。

— 当日連絡先 —
090-6556-7050
(関西支部長: 田中)